

平成 22 年度 医学科一年次生 医学概論演習 到達度判定試験

指示があるまで開かないこと

解答用紙は最終ページ

自力で解答すること

回答時間:30 分

注:各問題文のあとの記号は国家試験問題番号をあらわす

例 100A1:第 100 回医師国家試験 A 問題 1 問目

- 1 WHO 憲章では、健康とは、単に疾病がないということではなく、「身体的、□□的、□□的に完全に良好な状態である」としている。□□に入る言葉はどれか。2つ選べ。(102B1)
- a 機能
 - b 精神
 - c 衛生
 - d 社会
 - e 経済
- 2 介護保険について正しいのはどれか。(102B4)
- a 加入は任意である。
 - b 保険料は全国一律である。
 - c 要介護認定は市町村に申請する。
 - d 介護認定審査会は医師会が設置する。
 - e 本人はケアプランを作ることができない。
- 3 ヘルシンキ宣言はどれか。(102C2)
- a 患者の権利の基本原則
 - b 安楽死に関する基本原則
 - c 地球環境保全の行動指針
 - d 医師の国際雇用の倫理ガイドライン
 - e ヒトを対象とする医学的研究の倫理的原則
- 4 チーム医療で正しいのはどれか。(102C13)
- a 看護師主体で構成する。
 - b 職種別に記録を作成する。
 - c 職種間で競争意識を持たせる。
 - d 患者情報は職種間で共有する。
 - e チームリーダーは医師に限る。
- 5 病気の予後についての医師の説明に対して、患者があいまいな説明と感じた。最もよくみられる患者の反応はどれか。(102C14)
- a 不 穏
 - b 失 神
 - c 不 安
 - d 逃 避
 - e めまい

- 6 「養生訓」を著したのは誰か。(102C15)
- a 伊藤仁斎
 - b 上田秋成
 - c 貝原益軒
 - d 杉田玄白
 - e 本居宣長
- 7 医療機関に対する患者の権利でないのはどれか。(102F1)
- a 治療法を選択する。
 - b 診療録の記載内容を知る。
 - c セカンドオピニオンを得る。
 - d 診療報酬明細書の内容を知る。
 - e 疾病に伴う逸失利益の補償を得る。
- 8 医師の職業倫理としてふさわしくないのはどれか。(102F14)
- a 社会性
 - b 人間性
 - c 生涯学習
 - d 利他主義
 - e 営利主義
- 9 「治すこと 時々、和らげること しばしば、慰めること いつも」との名言を遺した近代外科学の父と呼ばれているのは誰か。(102F15)
- a Hippocrates(ヒポクラテス)
 - b Robert Koch(ロベルト・コッホ)
 - c Ambroise Pare(アンブロワズ・パレ)
 - d Claude Bernard(クロード・ベルナール)
 - e Edward Jenner(エドワード・ジェンナー)
- 10 医師からの指示と担当する職種の組合せで正しいのはどれか。2 つ選べ。(102G36)
- a 発声訓練 — 言語療法士
 - b 利き手交換 — 作業療法士
 - c 義足歩行訓練 — 義肢装具士
 - d 食事用自助具の作成 — 介護福祉士
 - e 身体障害者診断書の作成 — 理学療法士

- 11 医の倫理として誤っているのはどれか。(102H1)
- a 医学研究の科学のおよび社会的利益は被験者の福利よりも優先される。
 - b 人類の健康を向上させるために医師の知識と良心を捧げる。
 - c 患者は宗教的支援を受ける権利、拒絶する権利を有する。
 - d 医学研究においては被験者の自発的同意が必須である。
 - e 社会制度が違っても基本的人権を守る。
- 12 リハビリテーションで正しいのはどれか。(103B34)
- a 疾病の急性期には行なわない。
 - b 理学療法に医師の処方不要である。
 - c 生活の場を想定してプログラムをたてる。
 - d 自立できない重度障害者は対象とならない。
 - e 退院後の機能訓練を回復期リハビリテーションという。
- 13 ノーマライゼーションで正しいのはどれか。3つ選べ。(103E10)
- a 障害者の自立
 - b 身体機能の正常化
 - c 経済的支援の推進
 - d 社会的理解の促進
 - e 障害者の社会における普通の生活の実現
- 14 介護保険制度で正しいのはどれか。(103F2)
- a 保険者は都道府県である。
 - b 被保険者は75歳以上である。
 - c 要支援者に対して介護給付が行なわれる。
 - d 地域包括支援センターは高齢者に対する虐待への対応を行う。
 - e 地域包括支援センターの活動対象は要介護区分1, 2の者である。
- 15 死期が迫った患者の家族への対応として適切でないのはどれか。(103G32)
- a 予期悲嘆へのケア
 - b 死の受容への援助
 - c 抗うつ薬の予防投与
 - d 死別後の悲嘆へのケア
 - e 悲しみを表現する場の確保

16 医療面接を行なう上での医師の心がけとして適切でないのはどれか。(102H3)

- a 丁寧語や敬語を用いる。
- b 患者と視線を合わせる。
- c 患者の表情や体の動きに注意する。
- d 質問することによってできるだけ多くの時間を使う。
- e 患者の声の調子や抑揚、アクセントに注意する。

17 生活に困窮している国民に医療を保障している制度はどれか。(102H16)

- a 介護保険
- b 簡易保険
- c 国民年金
- d 生活保護
- e 国民健康保険

18 インフォームドコンセントで正しいのはどれか。(102H20)

- a 医師法で定められている。
- b 同意は無条件で撤回できる。
- c 時間をかけて説得が行なわれる。
- d 本人と家族の同意が必須である。
- e 治療法の予後の説明は割愛できる。

19 35歳の女性。前胸部痛を主訴に来院した。1か月前から毎日2、3時間、前胸部に何となく重苦しい感じが続いていた。全身倦怠感を認めたが、不眠はなかった。症状に関して確認し、さらに患者の考えを聞いたところ、「最近いろいろストレスも多いので・・・」と話した。

これに続く医師の発言として適切なのはどれか。(102H29)

- a 「それは問題ないと思います」
- b 「ストレスが原因だと思います」
- c 「お仕事はストレスになりますか」
- d 「ほかに原因として心当たりはありますか」
- e 「よろしければもう少し詳しく教えていただけますか」

- 20 成人患者が手術の当日に「手術は死んでもいいです」と担当看護師に訴えている旨の報告を受けた。すでに、手術について説明し同意は得られている。担当医の対応として適切なのはどれか。(101C6)
- a 予定通り手術を行う。
 - b 手術以外の治療法を考える。
 - c ほかの病院への転院を勧める。
 - d 患者の説得を家族に依頼する。
 - e 患者から直接話を聴いてから判断する。

次の文を読み、21、22 の問いに答えよ。

42 歳女性。不眠と頭痛を主訴に来院した。

現病歴：半年前に職場で管理職に昇進したところから不眠が出現した。疲れやすくて食欲もなく、趣味の社交ダンスもやめてしまった。この 1 か月は、夕方になると鈍い痛みを後頭部に感じ仕事に集中できなかった。部下に迷惑をかけているので思い切って仕事を辞めようかとも考えた。子供はおらず夫と二人暮らしである。心配した夫に病院に行くように強く勧められたため思い切って来院した。

既往歴、家族歴、身体所見：略

- 21 医師が医療面接でこの患者にかける言葉のなかで、共感的態度を表しているのはどれか。(102F28)
- a 「職場の人間関係がストレスなのですね。私も経験があります」
 - b 「睡眠不足だと頭も痛くなりますし集中力も落ちますよね」
 - c 「仕事を辞めようと思うほど支障をきたしているのですね」
 - d 「子供さんがいない生活はすいぶん寂しいでしょうね」
 - e 「この半年の間に一度も病院に行っていないのですか」
- 22 解釈モデルを尋ねる質問はどれか。(102F29)
- a 「以前と比べて体重が減ってきてはいませんか」
 - b 「死んだほうがましだと思うことはありませんか」
 - c 「普段定期的に飲んでいるお薬があったら教えてください」
 - d 「何かご質問があるようでしたらおっしゃってください」
 - e 「どうして眠れなくなったのか思い当たることはありますか」